



シルバー



さばえ



市の花 つつじ



市の木 さくら



市の鳥 おしどり

発行 第54号

公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター
〒916-0055 鯖江市上鯖江1丁目4-1

TEL 0778-51-8765 FAX 0778-51-8773

ホームページアドレス <http://www.sjc.ne.jp/sa-sr/>

メールアドレス sa-sr@sjc.ne.jp

編集 広報委員会
会員数 686名 (平成25年11月30日現在)

新 春



全国統一「安全就業スローガン」
作業手順 守る自分が 守られる



新年のご挨拶

理事長 檉尾 美法

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様にはご家族お揃いでお健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。昨年はいろいろお世話になりご支援、ご協力を賜り、比較的順調に業務が遂行できました。厚くお礼を申し上げます。

昨年にも猛暑・地震・大雨、今まで日本には関係ないと思われていた竜巻等々、相変わらず悩みの多い年でした。しかし、我々の住んでいるところには余り影響が無く、素直に感謝したいと思っております。

景気も安倍政権に代わってから約一年、テレビ・新聞ではアベノミクスにより好景気のように言われていますが、地域の三大産業はもとより、我々が日ごろ接するお客様からはなかなか実感できないのが現状であり

ます。この様な環境にありながらも会員の皆様には頑張っていたきました。25年11月末の契約金額は2億5千7百万円で昨年同期より約百万円の増となり、大変喜ばしいことだと思っております。会員各位のご努力に深く感謝を申し上げます。この傾向が3月末まで続くことを切に期待しているところであります。

事故につきましては、昨年度は事故ゼロを達成しましたが、今年に残念ながら2件ございました。このあと事故の無いことを願っております。

今年も今後、国際的なこと、天変地異等には我々なす術はありませんが、不況からの脱出だけは早急に解決して欲しいものだと思っております。不況により各会社からシルバー会員の雇用打ち切りが通告され困惑しているところでもあります。

会員の減少も目立ってきました。これは会員の高齢化と病気によるものが多く見受けられます。加えて制度改正により定年が65歳まで引き上げられたことでシルバーへの加入希望者が少なくなってきたのもその一因であります。

今年・来年度の大きな課題は国の指導によりシルバーの機能強化策を講じることだと思っております。具体的には地域の多様なニーズに応じてシルバー事業の活性化や会員の増強を図り、高齢者の雇用、就業機会の拡大推進をすることであります。これに伴い役職員が一致団結しての就業先等の開拓や企画提案方式による地域密着型の事業の推進等多くのことがあろうかと考えております。

今年も役職員一丸となってシルバー発展のために尽力する覚悟でございますのでよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様のご健康とご繁栄をご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

さばえの街路ピッカピカ!

《普及啓発活動事業でボランティア》

10月19日(第3土曜日)、「シルバーの日」は天気に恵まれ、早朝から会員や職員81名が4班に分かれ、市内の幹線道路の歩道などを西山公園まで約2時間の清掃奉仕活動を行いました。お疲れ様でした。



二〇一四年

年男・年女

年女

昭和5年生

会員 池田 恵美子

皆様、あけましておめでとうございます。

今年は午年、私の年です。

思いおこせば、第二の人生として、シルバー人材センターにお世話になり、今日ここに元気でいられるのは、いつも仲良くしてくださった多くの人々の支えによるものと感謝して居ります。

なぜか去りがたい、愛着のあるセンター…。

これからは、人に迷惑をかけないよう、自分の足で歩き続けていくように努力していくことが、私の願望です。

今年もよろしく願います。

悔いなきよう

今日も一日 安全に

年男

昭和17年生

会員 水野 覚

皆様、あけましておめでとうございます。

新年を迎え振り返ってみますと、66歳で定年を迎え、何をしたら良いか分からないまま、日々を生活しておりました折、シルバー人材センターでお仕事を紹介していただけることを知り、申し込ませていただきました。

この年で新しい職に就くことは、とても不安なものでした。でも、最初に紹介いただいた会社は、そんな不安を感じさせないとても良い会社でした。それから色々な会社を紹介いただきましたが楽に行きことができました。

70年の人生で様々な職種を経験できたこと、沢山のひととの出会いもあり、有意義な日々を過ごさせていただいております。

今年は6度目の年男となります。

これからも健康に留意し、皆様と共に楽しくできる限り頑張りたいと思いますのでよろしく願います。

年男

昭和17年生

会員 吉田 賢造

シルバーの会員になって7年目いろいろな仕事をいただきました。中でも印象に残っているのは、イス並べの事…ある時、響陽会館のカラオケの観客席を扇型に設置したこと。館長さんからお褒めの言葉をいただいた時、微力ながらも「ひとさまのお役にたてたのかな」と思いました。

暇をみつけては盆栽を育てていますが、40年経っても見ていただくような鉢はできない今日この頃です。

シルバーの仕事も、趣味の盆栽もからだのつづく限り続けるつもりです。

年女

昭和17年生

会員 山本 一子

知人に勧められて、シルバーに入会して5年になります。

多種多様な仕事をさせていただき大変勉強になっていきます。

友達も沢山できました。

遊びも、仕事も、一生懸命。

楽しい日々を過ごしています。

健康で居られる喜びと感謝をしながら、今年も元気で継続して行きたいと思っています。



「ふれあいみんなの館・さばえ」
清掃奉仕活動!

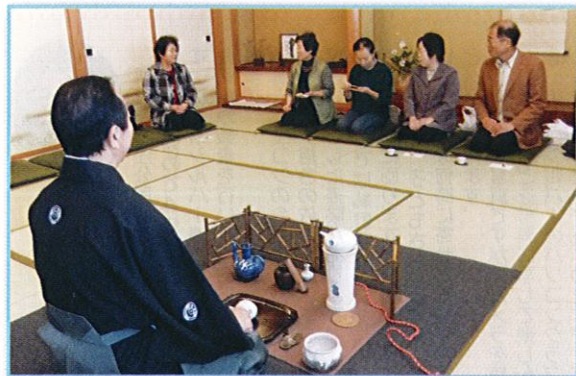
平成25年11月30日早朝より、町内の方や利用者の皆さん55名が館内の清掃をして頂き、すっかりきれいになりました。

ありがとうございました。





シルバー&ふれあいみんなの館・さばえ
第14回 文化祭
(公社) 鯖江市シルバー人材センター 2013.10.26



ご苦労さまです・班長さん



鯖江地区
(1班5・6組)
祖父江 登さん

私は平成17年に会員となり、丹津町、日の出町等を担当しています。就業は河和田体育館の夜間管理人を25年5月まで務めさせてもらいました。館内は夏たいへん暑く、冬は厳しい寒さの中で、老若男女を問わず毎日たくさんの方が種々のスポーツに励み、嬉々としている姿に魅かれ、私も仕事を続ける事が出来ました。特に印象に残っているのは、テニスの全国大会で優勝した女子学生と最高齢92歳で若者に負けずと卓球をする姿でした。それが自分にも勇気が湧きうれしさを感じました。趣味は、毎週1回健康麻雀を楽しんでいます。いろいろな方々との交流を図り、少しでも若さを保つ工夫と健康の保持に気を配っています。会員の皆様もお元気でお過ごしください。



鯖江地区
(1班7組)
斉藤 政美津さん

皆さん今日は、私は、丹津町4・5丁目の会員さんの方を担当させて頂いています。以前、剪定の後始末を2年間ほど行いました。最近、左の膝が痛くて歩くことに難渋しておりますが、自転車はすいすいとこけてシルバーの配付物など各お宅にポスティングし巡回させて頂いています。現役時代には富士山を始め、立山、白山などの山登りをしました。最近、足が悪くなり田んぼの作業もできず水回りの世話だけをしています。残念です。シルバーでは、文化祭などのお手伝いをしています。不安な気持ちもありますが、回復に望みをかけています。



鯖江地区
(1班10組)
重野 護さん

担当地区は、上鯖江1・2丁目です。ちょっと会員が少なくなつて7件です。いつも思っています。もっともつと会員がたくさん入会してほしいです。仕事は、シルバーセンターの管理をしています。夜は利用者がホールへソフタバレー等をしにきますが、クガをしなやかと気が成りません。済んで帰ると、ほっとします。今後、会館を利用される方には満足して帰宅されるように努めます。



立待地区
(6班1組)
小林 松子さん

私は杉本町を担当しております。現役時代は、学校給食関係に携わっていました。定年後はシルバーに入会して鶴陽会館(こころ)で営業のお手伝いに就いていました。またインテリア就業技術講習会でのふすま・障子貼りの技術を身につけて一般家庭、市営住宅などの仕事をしました。今はシルバーで料理講習会のお世話をさせて頂いています。趣味として健康保持のためもあり、やんしき踊り保存会の理事を務めながら、踊りの会がある日は毎晩おどりに出かけます。また、パソコンクラブで脳の体操でおおいに楽しんでます。何かと忙しい毎日ですが、いろいろな人との触れ合いが喜びで、人生また楽しからずや、の感じです。これからも精いっぱい笑顔忘れず、くよくよせず永くシルバーとの付き合い方で楽しさを続けたいものです。



立待地区(6班4組)
渡辺 正雄さん

現在、鯖江公民館の管理人を1週間交代制の勤め4年ほど経っています。福井県シルバー連合からの依頼で就業実態調査を行い定期的に提出しています。過去に生コンの会社に勤務していた頃、生コン組合の依頼で混合率などの現場調査をした経験があります。シルバーでは紀町を担当していて、資料等配付に回りますが会員に会えない時があり、子どもさんに伝えたり、留守の場合は何時に寄せてもらいますとメモで伝えます。

私の趣味は写真ですが、カメラを持ち歩き、花などを材料に写して楽しんでいます。シルバーのパソコンクラブに入会してまだ日が浅いですが、楽しいものです。できるだけ皆さんと話し合える機会をつくり楽しさを作るようにして管理の仕事を続けたいと思います。



立待地区(6班3組)
高島 高則さん

石田上・中・下町を担当しています。シルバーの仕事は、福祉バスの添乗員をしていました。行く先はラポーゼかわだやうるしの里会館などいろいろと回りまわりました。初めのうちは緊張しましたが、すぐに慣れて楽しさの方が増えました。シルバー文化祭では、ポン菓子をお手伝いさせて頂いたとき、多くの会員の方や一般のお客さんと話が来て有意義な時を過ごしました。趣味は、歌が好きなのでカラオケをしています。上手に歌えると「スカーツ」としてストレス発散になります。シルバーを通していろいろな経験ができ、また仲間が増えていくことが自分によかったなと思っています。



立待地区(6班22組)
上野 政子さん

現役の仕事が定年となり、2・3ヶ月家にいたけれど毎日せわしく動いた者が急に家に閉じこもることによって病気になるような気がして、何か仕事をしたいと思うようになり、1ヶ月経ったある日、知人からシルバー人材の話聞きましました。

不安もありましたが、思い切ってシルバーの門をたたきました。説明を聞いてから、数日経つと「仕事がある」との連絡を受け、さっそく仕事に就きました。それから10年余、掃除の仕事が続けながら、米岡・入西番町の班長をお受けし、保健所の清掃作業に就いています。職員さんたちも気軽に話しかけてくださり、また色々なことを教えて頂くなど、毎日楽しく仕事をやっています。毎月シルバーにも行きますが、明るく対応して下さり感謝いたしております。今後ともよろしくお願いします。



豊地区(8班1組)
佐々木 正さん

私の担当は、野田町・氏家町方面です。就業はシルバーの独自事業である障子貼り替え、換張りの作業ですが、お客様に喜んで頂けることで達成感が湧いてきて喜びを感じます。私は登山が好きであちこちの山に登ります。でも日本百名山を踏破するには夢のまた夢。

近頃思うことは、昔から「天災は忘れたいところ」にやってくる、と言われているが、平成16年7月台風18号は、河和田川の氾濫や、昨年10月の台風18号は、京都を襲い、風光明媚な嵐山・渡月橋下は濁流の恐ろしさで、身震いしたものです。「地震・雷・火事・親類」おやじの存在が薄れた昨今、親父を「台風」か「洪水」と呼んだほうが...と思うこのごろです。



豊地区(8班2組)
伊藤 和明さん

私は、以前某電気店に勤め、セールス、大型家電の配達、エアコンやアンテナ取付、修理等々の仕事をしていました。30年前の9月に交通事故に遭い3ヶ月間意識不明でした。奇跡的に意識が戻り、リハビリなど行ないながらの生活で5年間くらい経つたから、人材派遣会社にて60才前までいくつかの会社で働きましました。その後、ハローワークでシルバー人材センターを知り、申し込み、仕事をもらい、現在も少しですが仕事を続けています。昨年、和田・石生谷・漆原町の班長になり会員宅に配付物を届けています。



豊地区(8班3組)
加藤 武雄さん

私の担当は、当田町・鳥井町・下司・青武台の4区域です。情報誌など配付物を届けるときに会員の方と元気で話ができることを楽しみにしています。私の就業は、武生環境保全で清掃作業をしています。趣味は、旅行が好きで国内の名所をあちこち旅をしています。

私の家族は8人で孫が4人、それぞれ学校に通いますが朝の時間は大変にぎやかです。私も「豊とも見守り隊」として登校・下校時に見守りますが、子どもたちの笑顔やあいさつをしてくれることは励みになっています。健康でいられることが何よりで、仕事を続けたいと思います。限界がくるまで頑張りますのでよろしくをお願いします。

ふくい元気 シルバーフェスタ2013イン美浜

会員40名が参加
9月28日(土)



鯖江市シルバー人材センターの

折り紙教室は大変好評でした。

親睦旅行に行きましょう！

会員 岡田 千鶴子

9月半ば、日差しが暑く残る一日シルバー親睦旅行に参加しました。目的地は、山代温泉・湯の国天祥です。いくつになっても、旅に出る浮き浮き気分の私達を、昔の名残りそのままの大きな玄関が私達を迎えてくれました。温泉熱の利用で卵・じゃがいものふかし(無料) お風呂は、沢山のお客様にもかかわらず、混み合うことなくゆったりと広く、さすが名湯を誇る老舗と思いました。

話は変わりますが、皆様はどれくらいシルバーを利用されていますか？お仕事

以外に料理・旅行・パソコン・横張替・草刈等、趣味と実益をかねる為にもっと利用され、お友達を作りより以上の楽しみをみつけては如何ですか。

今まで子育て、家庭、お仕事と沢山苦労され、孫に息を切らせ乍らどこかで自分の楽しみを見つけてみましょうよ。

シルバーの年に一度の旅行にそのお仲間と御一緒に、皺をのばして腰ものばして、今年も元気で頑張って旅行でお会いしましょうよを「合言葉」にして!!



ペン紀行

何かにまっていますか？

鯖江市南井町 齋藤 秋子



宮崎駿監督のアニメ映画に、はまっています。シネマ館にて「ルパン三世カリオス」の城「風の谷のナウシカ」「天空の城ラピュタ」となりの「魔女の宅急便」「崖の上のポニョ」それに最近の「風立ちぬ」等々です。

観る時は毎回同じですが、ずーと心に入りさわやかな風を残して映画館を去ることが出来るのです。

私の観賞は、映画ガイドが出て、そろそろ終わりがな〜と思う時出かけるのです。館内は人影も少なく、雑音もなくスクリーンを

健康なう



近年特に行政、メディア等にて、健康についての啓発が報じられております。

私も、現役の時1年1回の検診のみにてあまり気にとめておりませんでした。が、「毎日がほぼサンデー」になったとたん、2度の病気になるその折り主治医より医療的な事は医者任せ、日常的に少し体を動かせ、又、人との出会いを持ちなさいと言われてより、朝の散歩と家庭菜園の他に、趣味とは言えませんが、囲碁(いつまでたっても上達しません)と菊作り(大菊7本立)を習い始めました。菊作りは習い始めの数年は、自分でも満足出来る花が咲きましたが、近年は全く失敗は

人占め…時を待たず画面に入っていく、時間が止まりワクワク感と一緒に時を過ごす。どつぷりと、宮崎アニメにはまっています。でも残念なことに引退との事、これからは、好きな順で再度観ようと思っています。皆さん！何かにまっていますか？自分に一番合っている事が見つかるってこともワクワクしませんか。年齢を重ねる度楽しみを待つーあと何日でー早く来いーが少なくなります。誰も引つ張ってくれませんか。自分で引き寄せて人生を楽しみましょう。

次は、このペンを下新庄町の中井節子さんにお渡しいたします。

鯖江市吉田町 加藤 陽一

かりですが、毎年育てるプロセスが楽しく又おもしろく、又来年、今年こそはと楽しみながら作っております。

菊作りのスケジュールを記しますと、前年の秋に腐葉土作り、春先に親株の管理と培養土作り、4月中旬挿し芽、5月上旬小鉢へ、6月中旬中鉢へ、7月中旬大鉢へ移定植・秋の開花を待ちます。この間、水やり・施肥・病害虫の防除・成長調整・摘芯・整枝誘引・暑さ対応等の作業があります。

又、大菊の他に、ダルマ作り、福助作り、クッション菊、スプレー菊等育てています。次は、このペンを杉本町の高島三男さんにお渡しします。

事務局からの お知らせ

配分金の確定申告について

シルバー人材センターから支払われた配分金は【家内労働者等の事業所得計算の特例】により雑所得として取り扱われます。確定申告をされる方は、平成25年分の『配分金支払い調書』を送付しますので、各自で必要な書類と合計して申告してください。

会員研修会のお知らせ

日時 平成26年3月4日（火）
9時30分～11時30分
場所 ふれあいみんなの館・さばえ
研修会概要
・安全・適正就業に関すること
・事務局より連絡事項

就業相談日のお知らせ

※ご希望の方は必ず事務局(☎518765)まで電話で予約をしてからお越しください。

期 日	時 間	場 所
1月15日(水)	午後1時30分 ～午後3時	(公社) 鯖江市シルバー 人材センター
2月14日(金)		
3月14日(金)		

新規会員募集中!

鯖江市内に居住されており、60歳以上の方。
特に剪定、草むしり、草刈ができる方が不足しています。
ご紹介ください。

会員俳句

目も口も皺も仲良し初笑い
酔い覚めのひとひ美味し寒の水

山岸 秀峰

一軒家僅かばかりの吊るし柿
木枯らしや落ちる物無き木を揺する

釜水ふじを

鯖江市と協定締結!

地域見守り活動で

鯖江市とシルバー人材センターの間で締結しました。これは、シルバーでの就業中に、訪問先のお客様で、**おかしいな、いつもと違うな**と思われる時に市の社会福祉課(☎2200)に連絡することにより、市民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを行うものです。
シルバーでは、市の上水道の検針等を行っている8人の会員さんがこの任に当たります。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

高島 征夫様 (68歳) 定次町

編集後記

「馬力」をつけて今年もお達者で頑張りまじょう!

昨年は未だ寡つてないような猛暑を体験、更には集中豪雨・水害・台風・竜巻、各地の地震等、日本国中の人々は、地球温暖化の影響という確かな体験をしたのではないのでしょうか。それに春や秋の短かったこと。風光明媚な日本の自然もドギマギしたでしょう。

日本全国では65歳以上の老年人口が約4人に1人を占め、毎年団塊の世代までは増え続けと云われています。

この時代に、シルバー世代が踏ん張りを見せるには、まず『健康第一』。『怪我ナシ』。そして高齢者は、「高齢者同士支え合う」「老練な経験を生かす」「若い人たちが働きやすいように手助けする」「社会弱者の手助けをする」等、自身は社会から孤立せず世の為人の為に働き、生き抜くことを誇りにしましょう。

本年も続けて、シルバー会員の元氣な働く様子をお伝えします。広報委員もがんばります。

広報委員 辻 進弘

